

常総線の古レール

小野寺 靖

次の物の国産化の順序はおわかりでしょうか。A レール B 電気機関車 C 蒸気機関車ためしにお考え下さい。答は最後にあります。

ここ10年位全線の境界柵にある古レールを見てきましたが興味深い事を記してみます。

○レールに刻まれた履歴。

レールの腹部には次の項目が刻まれています。①生産国 ②メーカー ③製造年月 ④発注鉄道会社名 その他 となります。

①は独英米仏ベルギー日本です。②は米4社 独3社 日2社 他は各1社で計12社です。③は1886年のウニオン(独)から1972年の富士(日)まであります。

常総線の開業は1913(大正2)年なのでそれ以前の年号のものは中古レール購入となります。レールの輸入と国産の関係は⑦輸入時代1886~1921年 ⑧国産との併存時代1922~1926年 ⑨国産時代1927年以後現在までとなります。⑦の場合残存レールが非常に少ないのでむしろ⑧の時代が輸入品の全盛時代に見えます。⑦の時代は5社⑧の時代6社⑨の時代は2社となります。

④が刻まれているので面白かったのはカーネギー(米)1892TOBU です。TOBU は勿論東武鉄道で創業時のレールです。尚東武とは1914年に連帯運輸を開始しており、その深い関係を実物で証明しています。

○プロビデンスが主流レール

筑西市内の大田郷駅は殆んどプロビデンス(ベルギー)1922年のレールで他の駅でも多く国産を含めても最大のシェアを誇っております。この頃、同社のレールを大量に購入し、それ以前のレールは処分されたのではないかという推測が成り立ちます。下館駅には最も新しい1972年の富士製鉄のレールもありました。

○皇紀レール

黒子駅と下館駅には皇紀2602年のレールがありました。昭和10年代に復古的傾向が強まり兵器等に皇紀が使われるようになりました。零戦は皇紀2600年(昭和15年)に制式採用されたので零式となります。レールでは2601(昭和16)年からあります。

ところが下館駅で皇紀2607年のレールが出て来ました。これは昭和22年にあたり当然、終戦後となりアメリカ軍の占領下です。皇紀年号をレールに刻印したのですから、見つければ只では済みません。謎は深まるばかりです。関係者への調査によればレールの需要が強くなり八幡製鉄では昭和20年10月から製造を再開しました。しかし新しい刻印を刻む道具もなくやむを得ず皇紀で製造したようです。レール生産を止めれば大動脈である鉄道が止まります。輸入は外貨不足の当時不可能でした。

1926年頃までは外国レール全盛でした。当時の国産は品質に問題があったようです。レールは単なる鉄の

柱ではなく製造に高度の技術を要するものなのです。さて最初のクイズの答えは◎A◎Bとなります。いかがでしょうか。尚③製造年月の⑦輸入時代1886~1921年で1902年から国産レールはありますが常総線では見つかりませんでした。

(おのでら やすし/鉄道研究家・下妻市在住)

2月の予定

●おはなし会 午後2時から 児童室にて

2月12日(日)

『おうまんしてー!』
『くまさんホームラン』



2月19日(日)

『かっこわるいよ!だいふくくん』
『あさになったのでまどをあけますよ』

●貸出し用手さげ袋返却のお願い

貸出し用手さげ袋を借りたままでしたら図書館までお返ください。

また、本を多く借りられる方はあらかじめ手さげ袋をご用意いただくと助かります。ご協力お願いいたします。

●準新着本コーナーが新しくできました!

このコーナーに置いてある本は、1~2カ月の間に新たに出たばかりです。

さまざまなジャンルの本がたくさん並んでいますので是非、ご利用ください。



図書館カレンダー



2月 FEB						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

【開館時間】
午前10時から
午後6時まで

■は休みです。

3月 MAR						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31